

肉便器の朝は早い

#05

真宮 鈴音（まみや すずね）

シナリオ…宝井こじか

サークル名…ケチャップ味のマヨネーズ

ナレ「肉便器の朝は早い」

ナレ「ここ、秋葉原にある、とあるビルの前では、まだ太陽も登り切っていないうちから、長蛇の列が出来ています」

ナレ「皆さんの目的はみーんなひとつです」

ナレ「一台のバンがビルの裏側に止りました」

ナレ「中から出てきたのは、何とも可愛いこの子！」

鈴音「おはようございます！今日はよろしくお願いします！」

ナレ「彼女の名は、真宮 鈴音（まみや すずね）。愛称は、まーちゃん」

ナレ「すずっち、すずちゃんとも呼ばれることもあります！」

ナレ「ツインテールがチャームポイントで、身長148センチ、体重は40キロのミニマムサイズ」

鈴音「へへへ……あ、これカメラ写ってるんですか？いえーい！」

ナレ「制服姿で無邪気にはしゃぐ彼女、実は、抜いてくれるアイドルとして」

ナレ「最近ネットで火が付いた人気者なのです」

鈴音「んー、お兄ちゃんたちは鈴音の大事な恋人だから、沢山気持ち良くなって貰いたいです」

ナレ「今日は、今を時めく肉便器アイドル、真宮鈴音ちゃんの一日に密着しました！」

鈴音「んちゅ……じゅるっ……じゅぼっじゅぼっ……ん……お兄ちゃん……おいひいよお……」

鈴音「じぼっ……じゅぼっ……じびゅっ……んっ……んんっ……」

ナレ「鈴音ちゃんのファンは、鈴音ちゃんから（お兄ちゃん）と呼ばれていて、鈴音ちゃんはお兄ちゃんたちに気持ち良くなって貰おうと、一生懸命フェラチオをしています」

鈴音「はむう……じゅぼっ……、じゅるっ……じゅっじゅっ……んっんっ……んっ……
じゅぼっ……じゅぶじゅぶじゅぶ……」

鈴音「んぐう……うふう……ゴクン」

ナレ「目を見つめながらフェラをして、微笑みながら美味しそうにザーメンをゴクリ」

鈴音「お兄ちゃん、おちんちんおいしかったよ！お仕事、頑張ってね！」

ナレ「朝から鈴音ちゃんに抜いてもらったお兄ちゃんたちは、満足そうに会場を後にし、それぞれ学校や会社に向かいます」

ナレ「……ところで、鈴音ちゃん、これはどんなイメージなの？」

鈴音「朝のお出かけの前に、妹の鈴音が大好きなお兄ちゃんを玄関先でフェラして、元気に
なってね！っていう感じでやっています」

鈴音「学校の制服なのは、その方が朝の雰囲気が出て良いかなーって」

ナレ「どんな時も、お兄ちゃんたちの事を考えて一生懸命な鈴音ちゃん。今日は朝から晩ま
で肉便器としての活動がぎっしりです」

ナレ「朝、お兄ちゃんたちをフェラチオでお見送りした後は……」

（続きは製品版をご購入下さい）